

複合サイクル試験結果

●試験条件

塩水噴霧1時間(30℃)

↓
湿潤2時間(30℃95%RH)

↓
熱風乾燥2.5時間(50℃)

↓
湿風乾燥2.5時間(30℃)

合計8時間を1サイクルとして試験

※試験片はエアゾールスプレー製品を使用しドライ膜厚60μにて作成しました。試験片作成1週間後に試験を開始しています。

	塗装前下地	試験前	210サイクル	420サイクル
SPCC (磨き鋼板)				
熔融亜鉛めっき (HDZ55)				
熔融亜鉛めっき (HDZ55) 未塗装				

3種ケレン上でも優れた防錆力を発揮
メンテナンスサイクルの延長に期待



NETIS登録製品

登録番号 **KT-120090-A**

2012年11月22日に、国土交通省新技術情報提供システム(NETIS)を取得いたしました。

計量作業が不要であること(同一缶内で混合攪拌する)について、塗装準備にかかる作業時間の短縮、材料混合時間の削減による労務費の削減、施工具経費の削減、エアゾールスプレー化による施工性の向上が新規性として認められました。

※掲載は終了いたしました

	塗装前下地	試験前	210サイクル	420サイクル
3種SPCC※1				
劣化亜鉛めっき (HDZ55)※2				
劣化亜鉛めっき (HDZ55)※2 未塗装				

※1 3種SPCCはサビ鋼板を手工具により3種ケレン状態にしたものです。
※2 劣化亜鉛めっきは人工的に新品亜鉛めっき(HDZ55)を腐食させ、3種ケレン状態を作成したものです。

color type

グレー

黒



国土交通省
新技術情報提供システム

NETIS登録製品

技術名称：変性エポスプレーNEXT
登録番号：KT-120090-A

※掲載は終了いたしました

2液形変性エポキシ樹脂塗料

変性エポスプレーNEXT



日新インダストリー株式会社

お客様相談窓口 ☎ 0120-971-834
受付時間(平日)9:00~17:00

TEL 03-3209-2181 FAX 03-3232-6953

本社 東京都新宿区西早稲田2-15-11
イーストンビル西早稲田2F

Web www.nissin-industry.jp



※印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。※製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。

日新インダストリー株式会社

現場での簡易補修に最適 2液形変性エポキシ樹脂塗料の新しいカタチ

防食性・密着性に優れた2液形変性エポキシ樹脂塗料のエアゾールスプレー化を実現。
防錆性能と作業性を兼ね備えた次世代型のエアゾールスプレー。

簡易補修に最適

2液形の変性エポキシ樹脂塗料の塗膜長所を保持しつつ、エアゾールスプレーにすることで、面倒な計量作業がなく、作業時間の短縮が可能です。
また、ハケ塗りに比べ塗りムラが出難く、誰でも簡単に均一な塗膜が得られます。

特殊変性エポキシとりん酸アルミ系顔料で 長期防錆が可能

塗膜の柔軟性能により内部応力を低下させ、さび面に対してもさび層を引き起こさせません。
また、りん酸アルミ系防錆顔料により、鉄イオンと安定的な錯体を形成し、腐食を抑制します。

優れた密着性

可とう性に優れた特殊変性エポキシ樹脂により、亜鉛めっきを始めとした各種金属鋼材はもちろんのこと、さび面などの劣化素材にも優れた密着性を発揮します。

既存塗膜の塗り替えにも

旧塗膜との密着性に優れ、油性系・フタル酸系・塩化ゴム系・エポキシ系・ウレタン系など各種旧塗膜に対応できます。
また、内部応力緩和性能により、旧塗膜の反り返りが発生しません。

広範囲な上塗り塗料が選択可能

上塗りにはアクリル系・アクリルシリコン系・エポキシ系・ウレタン系・フッ素系などの各種塗料が選択できます。
簡易補修から重防食塗装まで様々な塗装系が選択可能です。



ジェット噴射仕様

簡単に厚膜が得られるよう、ボタンの先端をジェット仕様にしてあります。また、ステムを覆い隠す大きなボタンを採用することで、作業中スプレー缶を地面等に落としてもステムが折れる心配がなく、安心して使用できます。

可使用時間にご注意ください

塗料液と硬化剤を混合した後は、容器内で徐々に増粘・固化する為、**なるべく24時間以内に使い切ってください**。72時間以上経過したものは、十分な性能を引き出すことが出来ない可能性がありますので使用しないでください。



未使用と使用後が一目瞭然！ 使いやすさに定評があります

2液形エアゾールスプレーを可能にしたこの金属ピンの先には、硬化剤を入れた容器が入っており、ピンを押し刺すことで容器が破れ、塗料液と硬化剤が混ざるメカニズムです。
金属ピン押し込み後、容器を逆さまにするのを忘れずと塗料液と硬化剤が均一に混ざらず、塗膜不良となることがあります。**金属ピン押し込み後は必ず容器を逆さまにして5～10分放置してください**。金属ピンを押し込んだ後に逆さまにして放置するのは、硬化剤を完全に塗料液側に流し込む為であり、この工程が非常に重要です。
また、一度押し込んだピンは元に戻らない為、未使用なご使用後ののが一目瞭然です。

主な使用用途

- プラント設備、鉄塔、鉄骨、金属屋根、各種配管、橋梁、外灯などの補修及び、塗り替え時の下塗り。
- 亜鉛めっき鋼材の下塗り。
- さびが発生している箇所の延命補修。
- ステンレス・アルミ等の各種素材の下塗り。

使用方法 5step

※可使用時間がありますので必ず塗装直前に行ってください。混合後はなるべく24時間以内に使い切ってください。

① 振る



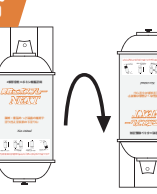
使用前にスプレー缶を攪拌玉がカラカラと音がするまでよく振ってください。

② 破壊



黒キャップをはずし、缶下部のピンを硬いものに垂直に押し当て、留金いっぱいまで押し込みます。

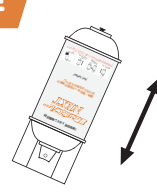
③ 混合



重要ポイント

塗料液と硬化剤を反応させるためスプレー缶を逆さまにし、そのまま5～10分放置してください。

④ 攪拌



前後左右に20回以上スプレー缶をよく振り、中身を十分に混合攪拌してください。

⑤ 施工



施工面から20cm以上離してスプレーしてください。

成分表（重量％）

組成	成分	スプレー		刷毛	
		グレー	黒	グレー	黒
塗料液	防錆・着色顔料	18.8	18.8	38.8	27.2
	特殊変性エポキシ樹脂ワニス	14.0	14.0	28.0	28.8
	添加剤	3.3	3.3	5.2	4.8
	溶剤	17.2	17.2	8.0	19.2
硬化剤	ポリアミドアミン樹脂ワニス	9.4	9.4	20.0	20.0
噴射剤	噴射剤(DME)	37.3	37.3	—	—
合計		100.0	100.0	100.0	100.0

荷姿および入れ目

製品名	容量	ケース
変性エポスプレーNEXT(グレー・黒)	160ml	24本
変性エポNEXT(グレー・黒)	16Kgセット	塗料液:12.8Kg/硬化剤:3.2Kg
変性エポシンナー	3L	2缶
	16L	石油缶

エアゾール組成

	容量%	重量%
塗料原液(塗料液)	65 ml	78.0 g
塗料原液(硬化剤)	15 ml	13.5 g
噴射剤(DME)	80 ml	53.0 g
合計	160 ml	174.5 g

試験成績表

試験項目	規格	スプレー(グレー・黒)	刷毛(グレー・黒)
容器中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる	合格	合格
半硬化乾燥性	24時間以内で半硬化乾燥している	合格	合格
作業性	塗装作業に支障がない	合格	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常である	合格	合格
ポットライフ	規定時間後使用できる	72時間	8時間
上塗り適合性	上塗りの塗り重ねに支障がない	合格	合格
鉛筆引っかき試験	鉛筆保持角45° 荷重750g	2H	2H
ゴハン目試験	1mm×100目セロハンテープはがし	合格	合格
耐屈曲性	10mmの心棒で試験して180°折り曲げに耐える	合格	合格
耐おもり落下性	1/2φ×500g×30cmで割れ、はがれないこと	合格	合格
耐液体性	水に360時間浸漬して異常がないこと	合格	合格
サイクル腐食性	さび、膨れ、割れ及びはがれない	合格	合格
耐候性	屋外暴露6ヶ月でさび、膨れ、割れ及びはがれない	合格	合格

塗装基準

	スプレー	刷毛
仕上り色	グレー(N7.0相当)/黒(N1.5近似)	グレー(N7.0相当)/黒(N1.5近似)
配合比	—	塗料液:硬化剤=4:1
希釈シンナー名	専用シンナー	変性エポシンナー
希釈率	—	0～5%
塗料比重	塗料液・硬化剤混合時	1.20g/ml
加熱残分	塗料液・硬化剤混合時	52.3%
標準塗布量	2回塗（理論値）	0.48㎡/本
標準乾燥膜厚	60μm	159.6g/㎡
指触乾燥	23℃	60μm
硬化時間	1時間	1時間
可使用時間	23℃	8時間
塗装間隔	23℃	8時間
	23℃	16時間以上

使用上の注意事項

エアゾールタイプについて

●使用前に缶をよく振ってください。●金属ピンを押しした時点から塗料液と硬化剤の反応が始まりますので、混合後はなるべく24時間以内に使い切ってください。また、混合後72時間以上経過したものは使用しないでください。●金属ピンを押しした後、必ず容器を逆さまにして5～10分放置してください。放置せずに使用すると、塗料液と硬化剤が均一に混ざることが出来ず、塗膜不良となる可能性があります。●塗装間隔が長い場合は、目詰まり防止の為、缶を逆さまにして3秒程度空吹きをして噴射口を掃除してください。●塗装場所の気温が5℃以下や湿度85%以上が連続する場合は施工を避けてください。●塗装面のゴミ・汚れ・水分・溶接等のスラッグは除去してください。●一度に厚塗りせず、数回に分けて塗装してください。●低温または高温湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。●本来の用途以外に使用しないでください。

ハケ塗り用について

●塗装する前に塗料液と硬化剤の配合比を正確にし、十分攪拌してからご使用ください。●希釈剤は必ず専用の変性エポシンナーをご使用ください。●変性エポスプレーNEXTと違い、可使用時間が8時間と短いためご注意ください。●未使用製品は、日光のあたらない冷暗所に保管してください。●塗装面のゴミ・汚れ・水分・溶接等のスラッグは除去してください。さびがある場合はケレン（3種以上）してください。●一度に厚塗りせず、数回に分けて塗装してください。●低温または高温湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。●本来の用途以外に使用しないでください。